

自殺未遂者支援 実施計画

目的 自殺未遂者の的確な把握を行い、教育・医療・福祉・保健などの関係機関が連携し、当人・家族への適切なケアを図ることにより自殺未遂者の再企図を防止、自殺に至る背景を探るとともに、地域住民、関係機関等の研修機会の確保などにより、自殺予防対策の推進を図ることを目的とする。

- 目標
- 1) 自殺未遂者をできる限り把握できる
 - 2) 関係機関の連携・協力のもと、適切なケアが図れる
 - 3) 自殺行為に至る背景を探り、今後の対策に活かすことができる
 - 4) 地域住民、関係機関等の研修機会が確保できる
 - 5) 自殺未遂者の再企図が防止できる

具	1) 自殺未遂者をできる限り把握できる
	① 把握できる関係者が増加する
体	② 関係者が把握できるよう、意識の向上が図れる
	③ 本人や家族が相談できる、SOSの発信ができる
的	2) 関係機関の連携・協力のもと、適切なケアが図れる
	① 把握した当事者について、地域支援(窓口)につなぐことができる
目	② 地域支援の総合調整、窓口としての機関がある
	③ 当事者毎に必要な関係者が関わるることができる
標	④ 基本的な知識や技術を持ち関わっていける
	⑤ 地域の相談支援体制が充実される
指	⑥ 管内における連携体制ができる
	⑦ 連携がスムーズに図れる
標	3) 自殺行為に至る背景を探り、今後の対策に活かすことができる
	① 個々の自殺企図に至る背景が把握できる
指	② 把握した情報を集約し、処理・分析した上で地域の傾向を整理できる
	4) 地域住民、関係機関等の研修機会が確保できる
標	① 地域で実施している研修等を把握する
	② 地域に必要な内容の研修を実施できる
指	5) 自殺未遂者の再企図が防止できる
	① 支援中の事例において、再企図がみられなくなる
標	② 再企図防止に向けて、適宜ケース検討が実施される

< 具体策と今後の計画 >

1) 自殺未遂者をできる限り把握できる

具体策/実施内容	実施機関
地域の支援機関・関係機関の協力の元、可能な限り自殺未遂者を把握する	会議構成機関 管内医療機関 その他関係機関
本人や家族が相談したり、SOSの発信ができるよう、普及啓発を図る	保健所、市町、警察 その他関係機関

2) 関係機関の連携・協力のもと、適切なケアが図れる

具体策/実施内容	実施機関
把握した自殺未遂事例について、必要な支援が展開されるよう、地域支援の窓口につなげる	会議構成機関 管内医療機関 その他関係機関
地域支援の窓口として、支援ケースの把握や情報収集、支援チームの招集を行う	保健所
支援ケース毎に必要な関係者(支援チーム)が連携を図りながら支援する	関係機関(支援チーム)
支援チーム会議を定期的に行い、関係者が支援の方向性を一致させて展開していく	保健所 その他関係機関

3) 自殺行為に至る背景を探り、今後の対策に活かすことができる

具体策/実施内容	実施機関
ケース支援を通して、背景を探るために必要な事項を把握整理する	保健所 その他関係機関
把握した情報を集約し、処理・分析した上で地域の傾向や課題を整理する	事務局(保健所) 会議

4) 地域住民、関係機関等の研修機会が確保できる

具体策/実施内容	実施機関
地域住民(町内会単位や小集団)に向けた講話や健康教育を実施する	保健所、市町 その他関係機関
地域支援者、関係機関向けの研修会を実施する	保健所

5) 自殺未遂者の再企図が防止できる

具体策/実施内容	実施機関
支援チームの開催や関係機関の連携により、継続的な地域支援が実施できるようにする	事務局(保健所) 会議
支援過程において、課題がないか検証していく	事務局(保健所) 会議